

奈良先端大東京フォーラム 2017 企画運営等に係る企画提案書
公募要領

1. 件名

「奈良先端大東京フォーラム 2017」の企画・運営及びマスメディアによる情報発信業務

2. 目的

本業務は、本学主催によるフォーラムを東京で開催することにより、主として産業界の関係者に最新の先端科学技術の動向や今後の展望、大学の使命等についての理解を深めてもらうとともに、フォーラムの開催を通じてマスメディアを活用した本学の特色や研究内容等の情報発信を行い、本学の全国的な認知度の向上を図るものである。

3. 業務内容及び基本仕様（以下を基準とし、具体的企画内容を提案すること）

(1) 「奈良先端大東京フォーラム 2017」（以下、「フォーラム」という。）の開催及びこれに付随する企画・運営業務

テ ー マ：「未来への挑戦」～イノベーションを先導するエネルギー材料の新潮流～
（仮）

内 容：IoT の発展とエネルギーコストの上昇が見込まれる中、省エネルギーや未
利用エネルギーの有効活用など新エネルギー技術とそれを支える材料技術
の開発が進められている。また、自動車の EV 化の進展に伴い高効率なパワ
ーエレクトロニクス材料が飛躍的に発展しつつある。このようなエネルギー
材料技術は学問分野間や産官学間の連携の効果が目覚ましく、IoT やバイ
オナノ理工学の接続領域としても発展が期待されている。

本学ではこれらに関するさまざまな事業を展開し、学内外のネットワーク
構築を進めてきた。今回のフォーラムでは、社会の持続的発展を支える新し
いエネルギー材料に関する技術開発の潮流を俯瞰し、次代の革新技術の萌芽
となる学術の深化を展望する。

プログラム：上記のテーマに沿ったプログラム内容とする。

主催者挨拶、基調講演の他、上記のテーマについて参加者に理解を深めても
らうために最適な内容構成（例：最新の研究成果紹介、パネルディスカッ
ションなど。複数提案可）とする。

対 象 者：①産業界関係者②企業・大学等研究者③学生④その他の一般市民等

地 域：東京都 23 区内

会 場：300～500 名程度収容できるホールとポスター展示スペースを有する施設。

開催日程：平成 29 年 10 月～11 月の平日。

参 加 費：無料。ただし、事前予約により参加者数確保に努めるとともに、希望者多
数の場合は抽選等により参加者を決定する。参加者へは参加券を事前送付す

る。

基調講演：上記テーマに沿って先端科学技術の展望等について語る事ができ、産業界関係者の多数の参加が見込める著名な有識者を講師とする。（候補者を具体的に例示すること）。

その他、必要に応じて適切な候補者を具体的に提案すること。（例：パネルディスカッションのコーディネータ）

基調講演その他プログラムの講師等は本学と協議のうえ決定する。

運営：会場設営、受付、資料配布、誘導、進行、アンケート回収、記録、出演者との連絡調整等

(2) フォーラムの開催案内・開催報告及び本学の特色・研究内容等のマスメディアを通じた効果的な広報による本学の全国的な認知度向上

内容：①フォーラムの開催案内等を新聞、インターネットその他の広告手段を用いて発信し、集客効果を高める。（本学 HP に掲載するデザインの作成を含む）

②インターネット等によるフォーラムの予約申込受付業務を行う。

③フォーラムの開催報告を全国に発信し、社会への話題提供及び本学のイメージアップを図る。

④上記①及び③を通じて本学の取組等について広報を行い、本学の全国的な知名度の向上を図る。

(3) 業務報告書の作成等事業成果のとりまとめ

内容：フォーラム終了後、業務報告書、フォーラムの録画記録（Blu-ray）、音声データ、テープ起こし原稿及び回収した参加者アンケートとその集計結果を提出すること。

4. 実施期間

契約日～平成 29 年 12 月 31 日

5. 予算上限額（積算する際の目安とすること）

750 万円（税込）